

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/04/17

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.13	-0.46
JPY/THB	0.2336	-0.0009
USD/JPY	141.88	-1.33
EUR/THB	37.77	-0.12
EUR/USD	1.1399	0.0117
USD/CNH	7.299	-0.030
SGD/THB	25.29	-0.19
AUD/THB	21.10	-0.22
USD/INR	85.69	-0.09
USD Index	99.38	-0.84

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.669	-0.035
10Y (THB)	1.953	-0.032
5Y (USD)	3.903	-0.082
10Y (USD)	4.277	-0.056

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,326.6	107.9
WTI (Oil)	62.47	1.14
Copper	9,203.5	39.5

## Stock

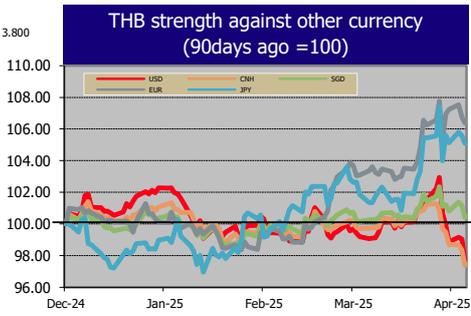
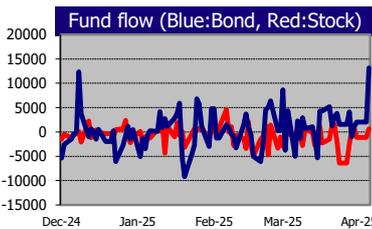
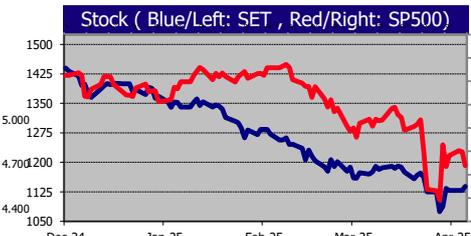
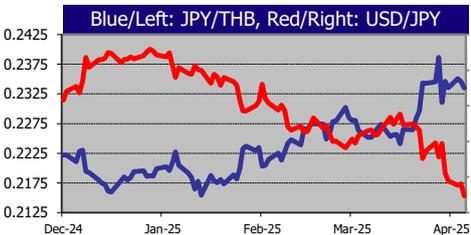
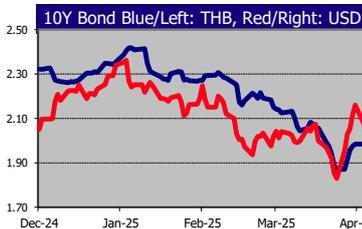
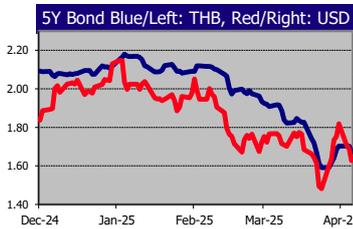
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,138.90	10.24
NIKKEI (JP)	33,920.40	-347.14
DOW (US)	39,669.39	-699.57
S&P500 (US)	5,275.70	-120.93
SHCOMP (CN)	3,276.00	8.34
DAX(GER)	21,311.02	57.32

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	656	1796.3
Bond net flow	13,149	11154.3

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。33パーツ台後半でスタート。中国第1四半期GDPなど一連の重要指標が市場予想を上回ったことや、金価格上昇を背景に、バンコク時間はパーツ買い優勢となり、33パーツ台前半まで下落、NY時間にパウエル議長が講演で「関税が経済に与える影響は予想をはるかに上回る」との認識を示すと、更に値を下げ、33.13レベルでクローズ。

### ●ドル円その他

昨日のドル円は大幅下落。143円台前半でスタート。翌日に控える日米通商協議に対する警戒感から東京時間はドル売りが先行し、142円台前半まで下落。欧州時間は142円台後半まで持ち直すも、NY時間にパウエル議長の発言を受け、リスクオフムードが再度強まり、141円台後半まで値を下げ、同水準の141.88レベルでクローズ。

## Bangkok Dealer's Eye

米国の関税の上乗せ分に対して90日間の停止措置を講じて以降、各国の動きが慌たしくなってきた。タイではピチャイ副首相兼財務相が本日訪米し、来週にも米国の民間団体や政府高官らと協議する予定と報じられ、日本では赤沢経済再生担当相が昨日から訪米し、既にトランプ大統領との面会、ベッセント米財務長官、グリア通商代表部代表との協議を終えている。日米協議に関して、トランプ氏からは「大きな進展」があったとの投稿があった一方、赤沢氏からは具体的な中身は明かされておらず、依然として不明な点が多い。他方、市場の一部で懸念されていた日米間の為替に関する協議については、議題に上らなかったとの説明はあり、これを受けひとまずドル円は円安是正に関する過度な警戒感は薄まり、今朝より円売り戻しの動きが見られている。ただし、赤沢氏からは、「為替は財務相・財務長官で協議と米側は理解している」とのコメントも出ており、今後も議題に上がらないかは定かではない。第一次トランプ政権時の米中貿易戦争において、中国が輸出への悪影響を軽減すべく円安を誘導したことは記憶に新しく、米国もドルを意図的に弱くすることで関税の影響を軽減しようと考えているようだとすると、それはグローバルな為替相場に波乱を呼ぶこととなろう。引き続きトランプ大統領の発言やヘッドラインリスクに注意する状況は続く。(吉田)